

福智町音楽祭 フクチ・シマウタ・フェス 福智にウチナーの 風が吹く

【後援】日本航空 山口・北九州支店



中城村出身で琉球王朝の血筋をひく普天間かおりさんや沖縄民謡女性歌手の代表的存在である古謝美佐子さんが沖縄特有の暖かな歌声を披露。フィナーレは会場全体で沖縄の伝統舞踊「カチャーシ」をダンス。

古謝 美佐子さん

普天間 かおりさん

沖縄県中城村・福智町交流事業
Welcome to Fukuchi



旧 方城町から長年にわたり子どもたちが相互訪問し、交友を育んできた沖縄県中城村との交流事業。互いの町村名に「城」を含んでいることでも始まったこの交流事業が、約20年の歳月を経て、新たなまちづくりにつながる実を結ぼうとしています。

福智と沖縄を音楽で結ぶ初開催イベント「フクチ・シマウタ・フェス」が1月18日に地域交流センターで開催され、町内外から約350人を集客。沖縄出身の歌手・普天間かおりさんや古謝美佐子さん、中城村の子どもたちなどが故郷で歌い継がれる「唄」を披露するとともに、河村光陽の童謡を福智のコーラスグループと合唱し、交流事業で培った絆を音楽を通じてさらに深めました。

相互の子どもたちが育んできた小さな絆。その積み重ねた年月は福智を暖かな南国の風で包み込み、地域を盛り上げる新たな原動力として大きな一歩を踏み出す礎となりました。

中城村からのホームステイ受け入れは今回で10回目。今年はTV局も交流事業に同行し、その注目度がアップしました。メインイベントの英彦山の雪体験では、前日に見事降雪し、念願の雪を存分に体験しました。



町長日誌

▼人の一生は、幼児期・少年期・青年期・壮年期・老年期に分けられることが多い。幼児期や少年期は

身体面の成長が著しく、最も活力に溢れるのが青年期であることに異論はないと思う。スポーツ選手は例外としても、体力的な衰えを感じ始めるのは、一般的に40歳代後半と言われているのではないだろうか。そして、年を重ねるごとに身体的機能が低下し、健康管理の必要性を認識せざるを得なくなる——これが通常のパターンであると考えているのだが……▼方、精神的な面においては、前記した各期で経験したことや身に付けた知識がもたくなって、人格の形成がなされていくのだと思う。また、考え方やものの見方についても、年少時から積み重ねてきたさまざまな体験、あるいは周囲にいる人たちの影響によって培われるのだと言っても、言い過ぎにはならないだろう。そこで問われることになるのが、幼児期や少年期にどのような教えを受けて育ってきたのかだと思ふ▼わたしの例を出して恐縮だが、他人の悪口・かげ口を絶対に言ってはならない、機会があるたびに、両親から戒められたものである。今振り返ってみると、決して裕福な家庭ではなかったが、本当にありがたい環境で育ててくれたと、心から感謝している▼誰でも、自分を大切に思う気持は変わらないのだが、自らを守るための手段として、また自分自身を良く見せようとして、人の悪口を言ったり、中傷したりする行為は、恥づべきことだと断言してもいい。全知全能の人は、この世に存在しないのだから、せめて他者の長所や良いところに着目する、そんな社会環境をつくっていききたいものだ。

浦田 弘二